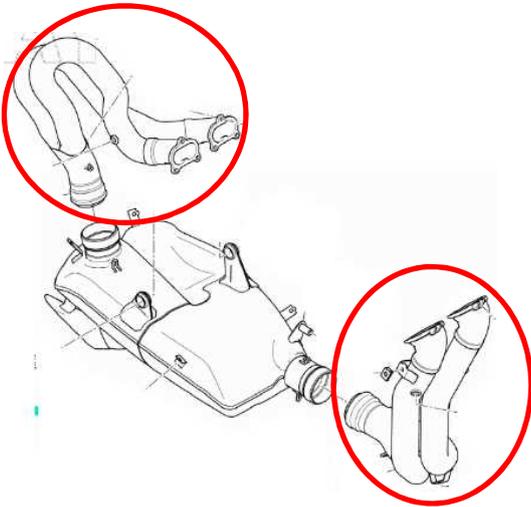
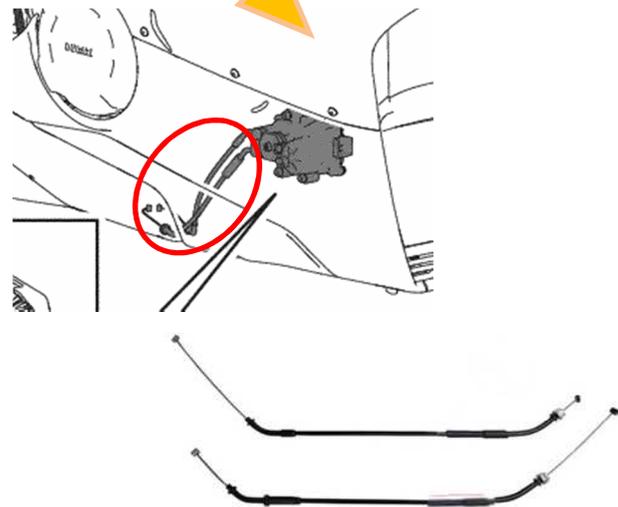


## 改善箇所説明図



前後 排気管  
(基準不適合部位)



排気バルブワイヤ  
(基準不適合部位)

注：□ は交換部品を示す。

### 基準不適合発生箇所

- ①排気管の強度検討が不十分なため、高負荷運転時に排気ガスの圧力変動に耐えられず、排気管が破損し、排気ガスが漏れるおそれがある。
- ②排気バルブを作動させるワイヤの強度が不足しているため、ワイヤを固定する位置がずれるものがある。そのため、排気バルブが適切に作動せず、警告灯が点灯し、排気騒音が大きくなり、最悪の場合、保安基準を満足しなくなるおそれがある。

### 改善の内容

- ①全車両、前後の排気管を対策品に交換する。
- ②全車両、排気バルブワイヤを対策品に交換する。